

防犯灯の電気料の不足が見込まれるため。

○地域防災対策費

42万2千円

白浜地区の同報無線支局の経年劣化による修理が必要となったため。

○稲梓財産区管理会委員選挙事務

249万4千円減額

稲梓財産区管理会委員選挙が無投票になったため減額するもの。

○柿崎財産区議会議員選挙

189万1千円減額

柿崎財産区議会議員選挙が無投票になったため減額するもの。

福祉事務所

○社会福祉総務事務

125万4千円減額

職員人件費140万3千円の減額と日本赤十字社からの車両寄贈に伴う諸費用の追加によるもの。

学校教育課

○公立保育所運営管理事業

71万6千円減額

職員人件費12万円の増、公立保育所入園児童数の減に伴う賄材料費の減額、浄化槽保守点検委託料、遊具

点検業務委託料入札差金の減額。

○民間保育所事業

708万7千円

民間保育所2園の入所児童の増によるもの。

○放課後児童対策事業

22万4千円減額

下田小学校・稲生沢小学校における放課後児童クラブ空調機器設置工事契約差金。

○中学校管理事業

105万2千円

各業務委託料契約差金の減額と4中学校の消防設備関係修繕料、稲生沢中学校屋内運動場壁修繕料、消火器購入費、また新たに稲生沢中学校に特別支援教室を開設するための整備工事費。

○給食センター建設事業

250万円減額

建設地が確定せず、地質調査業務委託の着手が見込めないため。

生涯学習課

○公民館管理運営事業

188万3千円

今年度譲与予定の落合公民館・八木山公民館の修繕料。

産業厚生
常任委員会

委員長

岸山久志

副委員長

小泉孝敬

委員

鈴木 敬

藤井六一

土屋 忍

増田 清

本委員会に付託された議案は、条例が6件と委員会

所管の一般会計補正予算、各特別会計の補正予算です。

条 例

◎下田市旧澤村邸条例は、旧澤村邸を現在市が直営する場合の貸借についての規定と、将来指定管理になる可能性も含めて条例を制定したものです。旧澤村邸は観光客などが自由に立入れる場所、通常は故大久保婦久子さんの作品を蔵にて展示しています。管理上の問題から2階部分の貸借はせず、1階部分と広場が、貸借の対象となります。

◎下田市漁港管理条例の修正可決は、条例の一部に重複していると思える箇所があったため、より市民に分かりやすくするため一部削除するよう修正され改正されました。



一般会計補正

全体的に浄化槽管理の入札が予算より大幅に下回ったための補正があります。

観光交流課

夏の誘客宣伝のため観光協会へ6月議会で補正された400万円、観光施設への入場料半額割引券配布は、観光客への配布方法の見通しの甘さなどがあり、240万6千円の差額が返金されました。外ヶ岡交流館に国道より進入する道路の新設は県の許可がおりずに取りやめになり、250万円返金されました。

建設課

最近小さい虫の被害が非常に多くなったため、被害対策として243万円が補正されました。今回は、樹木間への薬剤注入の方式を

新たに試るものです。台風12号によるまち遺産建築物が被害にあったため3件の修繕費120万円、9月21日に崩れた須原の道路復旧に1351万3千円が補正されました。

健康増進課

静岡県ふじのくに安心地域支え合い体制づくり事業として高齢者を地域で見守る組織づくりなどに869万3千円、本年は国民健康保険医療費が増加したため、一般会計より6567万3千円が国民健康保険特別会計へ繰り出す事になりました。原因は入院による高額医療費の増加です。

産業振興課

有害鳥獣被害対策の電柵の補助として当初150万円の予算が要望が多かったため、500万円の補正がされました。

特別会計

国民健康保険特別会計

入院医療費の急激な増加

議会改革
特別委員会

委員長

鈴木 敬

副委員長

土屋 忍

委員

竹内清二

伊藤英雄

小泉孝敬

岸山久志

世の中が激しく変動しています。世界経済は、アメリカのサブプライムローン問題か

により、一般会計より6576万3千円の繰入金を受け、また国民健康保険基金から6千万円の補填を受けました。



産業厚生常任委員会

12月定例議会一般質問

土屋 雄二（政新会）

◆防災対策について
◆下田市の橋梁について
◆下田市の諸問題について

小泉 孝敬（志盛会）

◆土砂災害対策について
◆学校再編整備について
◆下田市の防災対策について

沢登 英信（日本共産党）

◆地域経済振興基本条例と公契約条例の制定について
◆歴史遺産「下田城址」の整備、保存について

伊藤 英雄（政和会）

◆可燃ごみ収集運搬業務の一部民間委託について
（1）民間委託する目的はなにか
（2）委託事業者の選定は、随意契約ではなく一般競争入札にすべきではないか
（3）民間委託についての市民アンケートの結果はどのようなものであったか
（4）市民の不安解消、サービスの向上はどう図っていくのか

大川 敏雄（明政会）

◆平成24年5月に病院を目指している新病院の概要と今後の取り組みについて
◆災害に強い町づくりの推進について

土屋 忍（自公クラブ）

◆下田市の防災対策について
◆太陽光発電について

岸山 久志（清正会）

◆下田市の経済対策について

これらの影響をまぬがれる事はできません。下田市の抱える様々な政治的課題、財政問題や市内経済活性化について、観光政策、病院介護など社会保障の問題、環境問題、教育について等々、様々な課題を議会はこれまで審議してきました。

議員各自も、一般質問等において政策提言も数多くしてきました。しかし、課題の解決には

伊豆半島先端の小さな地方都市下田市といえども、